

## 2) 論文発表等の実績

(様式第11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
耳喉頭頸 78 雑誌発表日 H18.10.	耳下腺ワルチン腫瘍 54 症例の臨床的検討	辻 雄一郎	耳鼻咽喉科
耳鼻臨床 99 雑誌発表日 H18.8.	良性疾患に対する顎下腺摘出術における顔面神経下顎縁枝の処理法	吉村 勝弘	耳鼻咽喉科
臨床皮膚科 60 84-89 雑誌発表日 H18.5.	色素性乾皮症の新しい診断法	森脇 真一	皮膚科学
Mutat Res 601 171-178 雑誌発表日 H18.	Heterozygous individuals bearing a non-functional allele at <i>XPA</i> gene exist in nearly 1% of Japanese populations	Shinichi Moriwaki	皮膚科学
Am J Nephrol 2006;26 (4) :319-25. 雑誌発表日 H 18 . 4 .	Reduction in chronic allograft nephropathy by inhibition of p38 mitogen-activated protein kinase.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Am J Pathol 2007 Feb;170 (2) :447-56. 雑誌発表日 H 19 . 2 .	Development of immunoglobulin A nephropathy-like disease in beta-1,4-galactosyltransferase-I-deficient mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Anticancer Res 2007 Jan-Feb;27 (1A) :75-88 雑誌発表日 H 19 . 2 .	FTY720 induced Bcl-associated and Fas-independent apoptosis in human renal cancer cells in vitro and significantly reduced in vivo tumor growth in mouse xenograft.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Microbiol Immunol 2007;51 (3) :297-306 雑誌発表日 H 19 . 3 .	Infiltration of H-2d-specific cytotoxic macrophage with unique morphology into rejection site of allografted meth A (H-2d) tumor cells in C57BL/6 (H-2b) mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
Contrib Nephrol 2007;157:125-8 雑誌発表日 H19 .	Development of IgA nephropathy-like disease with high serum IgA levels and increased proportion of polymeric IgA in Beta-1,4-galactosyltransferase-deficient mice.	Azuma H (東 治人)	泌尿器科
American Journal of Roentgenology 186 (4) 雑誌発表日 H 18. 4.	Dual-Phase 3D CT Angiography During a Single Breath-Hold Using 16-MDCT: Assessment of Vascular Anatomy Before Laparoscopic Gastrectomy	Mitsuru Matsuki	放射線科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

## 2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Abdominal Imaging 31 雑誌発表日 H 18 . 5 .	Virtual CT gastrectomy by three-dimensional imaging using multidetector-row CT for laparoscopic gastrectomy	Mitsuru Matsuki	放射線科
Abdominal Imaging 雑誌発表日 H 19 .	Diffusion-weighted MR imaging of pancreatic carcinoma	Mitsuru Matsuki	放射線科
Eur Radiol 17 雑誌発表日 H 19 . .	Diffusion-weighted MR imaging for urinary bladder carcinoma; initial results	Mitsuru Matsuki	放射線科
麻酔 55: 1222-1224, 2006. 雑誌発表日 H 18. 10.	無痙攣電撃療法における誘発脳性痙 攣持続時間と BIS の関係	宮崎 信一郎	麻酔科
Ann. Plast. Surg. 57 (4) :408-414, 2006 雑誌発表日 H 18 . 10	Skin regeneration for children with burn scar contracture using autologous cultured dermal substitutes and superthin auto-skin grafts Preliminary Clinical Study	Y. Fujimori	形成外科
Journal of Reconstructive Microsurgery, 22 (5), 353-356, 2006. 雑誌発表日 H 18 . 6	Urethral Reconstruction for Hypospadias Using the Ulnar Forearm Flap	N. Zen	形成外科
Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery, 59 (8), 867-870, 2006. 雑誌発表日 H 18 . 8	Functional lower lip reconstruction with a forearm flap combined with a free gracilis muscle transfer	K. Ueda	形成外科
日本マイクロサージャリー 学会誌 20 卷 (1) : 66-70. 2007 雑誌発表日 H 19 . 1	肩甲皮弁による足背部 run-over injury の再建	原 舞	形成外科
Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery 60 (3), 256-259, 2007 雑誌発表日 H 19 . 3	Eyelid reconstruction with a composite radial forearm palmaris - longus tendon flap	K. Ueda	形成外科

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

## 2) 論文発表等の実績

(様式第 11)

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Advances in Neutron Capture Therapy 2006 雑誌発表日 H18. 10 月 .	Boron Neutron Capture Therapy for Advanced and/or Recurrent Cancers in the Oral Cavity	Masashi Shimahara	歯科口腔外科
Jpn J Electrocardiology 26:134-143, 2006 雑誌発表日 H 18. 3. 25	突然死：プレホスピタルケアと救命率改善に向けて	森田 大	救急医療部
Circulation J 70:827-831, 2006 雑誌発表日 H 18. 6. 20	Location of out-of-hospital cardiac arrests in Takatsuki City. -Where should automated external defibrillation be placed?-	Muraoka H	救急医療部
J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci. 雑誌発表日 H18. 5. 16	Detection of eight antibodies in cancer patients' sera against proteins derived from the adenocarcinoma A549 cell line using proteomics-based analysis.	中西 豊文	臨床検査医学
大阪医科大学雑誌 雑誌発表日 H18. 9. 30	GFP-ミオシン遺伝子 (GFP-MYH9) の構築とその細胞内局在	田窪 孝行	臨床検査医学
臨床病理レビュー 雑誌発表日 H 19. 1. 31	POC 検査の国内の動き	田窪 孝行	臨床検査医学
Pediatric research 60:613-8, 2006 雑誌発表日 H 18 11.	Plasma KL-6 predicts the development and outcome of bronchopulmonary dysplasia	Tobru Ogihara,	周産期センター 新生児科
Int J Mol Med. 雑誌発表日 H 18. 9 .	Quantification of caveolin isoforms using quantitative real-time RT-PCR, and analysis of promoter CpG methylation of caveolin-lalpha in human T cell leukemia cell lines.	Tsuji Y	感染対策室

※「発表者氏名」：1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入。

計 150 件

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 竹中 洋	
管理担当者氏名	薬剤部長 玉井 浩	診療情報管理室長 米田 博
	放射線部長 楢林 勇	感染対策室長 中川 俊正
	病院事務部長 太田 憲宏	総務部長 三宅 努
	医事課長代理 岩橋 朗	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		病院事務部庶務課 医事課 診療情報管理室 放射線科	年度別に分類している。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務部人事課		
	高度の医療の提供の実績	医事課 診療情報管理室		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	各診療科及び薬剤部		
	高度の医療の研修の実績	各診療科		
	閲覧実績	医事課 診療情報管理室		
	紹介患者に対する医療提供の実績	各診療科		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課及び薬剤部		
	安規 全管 理第 九条 のた めの 二十 三及 び第 十一 条各 号に 掲げ る	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策室	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室	
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策室	
当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況		病院医療相談部及び医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		医療安全対策室		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医療安全対策室		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策室			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 竹中 洋
閲覧担当者氏名	病院医療相談部長 花房 俊昭
閲覧の求めに応じる場所	病院医療相談部

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	61.7%	算定期間	平成18年 4月 1日～平成19年 3月 1日
算出根拠	A：紹介患者の数		15,343 人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,293 人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		2,676 人
	D：初診の患者の数		36,221 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 ( 3名 ) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 ( 1名 ) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<b>【医療安全推進部】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 所属職員： 専任 ( 5 ) 名 兼任 ( 4 ) 名</li><li>・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none"><li>1. 「事故等」事例の発生頻度、事故の損害規模、事故の質等を分析する。</li><li>2. 安全対策についての問題点を把握し、改善策の企画立案やその実施状況进行评估する。</li><li>3. 安全対策についてマニュアル等の具体的な検討及び見直しをする。</li><li>4. 医療安全に係わる職員への教育・研修を企画・実施する。</li><li>5. 感染対策室と密接な連携をとり、院内感染防止に努める。</li><li>6. 医薬品安全管理責任者と密接な連携をとり、医薬品の安全確保に努める。</li><li>7. 医療機器安全管理責任者と密接な連携をとり、医療機器の安全使用の確保に努める。</li></ol></li></ul>	
<b>【医療安全対策室】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 所属職員： 専任 ( 5 ) 名 兼任 ( 8 ) 名</li><li>・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none"><li>1. 安全管理委員会及び事故調査委員会等の委員会の庶務を行う。</li><li>2. 安全に関する報告書からの情報収集と集計及び分析を行い、関連部署に情報提供する。</li><li>3. 医療事故発生時の現状確認及び現場の支援を行い、医療安全推進部長に速やかに報告する。</li><li>4. 医療安全に係る講演会、事例検討会を企画・開催する。</li><li>5. 安全対策ポケットマニュアルを改訂する。</li><li>6. 安全対策マニュアル改訂する。</li><li>7. ニュースレターの発行・配布を行う。</li><li>8. 病院医療相談部へ情報提供と連携。</li><li>9. 医療安全に係るメディアからの情報収集及び資料を作成する。</li><li>10. 医療現場の現状把握や情報収集を目的とした聞き取りや巡回を行う。</li><li>11. 安全対策に係る活動の必要性が生じた時は、関連部署と連携を図り対応する。</li></ol></li></ul>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none"><li>1. 医療機関における安全管理に関する基本的考え方</li><li>2. 医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項</li><li>3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針</li><li>4. 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針</li><li>5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針</li><li>6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li><li>7. その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li></ol></li></ul>	

